

星プロジェクト

R4.7 市立岡部保育所 藤むす

6月に、プラネタリウム遠足があったので、“星”に興味をもつと嬉しいな～と
毎日の絵本の時間に 星座の神話を読み始めたことがきっかけでした。



少し難しいかな...? とはじめは思いましたが、
子ども達のペースで楽しみ、「今日は星座よお?」と期待する姿
や、12星座のうち自分や家族、何座なんだろう?? 12星座
以外にも おもしろい名前の星座もあるぞ! と広がって
いきました。

好きなあそびの時間にも

読んでたり。。

宇宙ステーションに
関心も。。



あ!! みて!!
うらQ星座がある!!

発見し、作り始め
飾ることに♪



いざ 食卓をみると..



ズリかた!! 星座

協力あって
補いあり

どうやって
おるん?

便利つけの
台紙作り

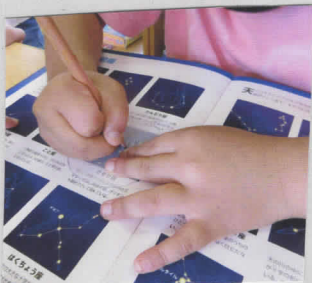


相手がどうしたら
わかるか、言葉でいえない

これはー
こうしてー



他にも... プチ星座を製作



/書き写してー



/穴をあけてー



/このつに貼りつけてー



/どう? みえた??

わー!! 何? 何?

こんな感じに、共通の目的に向かって友達と驚き喜びを共有してきました。この経験は、
子ども達が期待をもって環境へ関わり、発見を繋いだり、更にいろいろな試行錯誤
してみよう!! としたりする気持ちを支えるものとなります。

そして、遠足当日を迎えました。



遠足を終えて...

「製作」の絵本をみつけた子が「これおもしろそう!!」と「新聞紙テント」を共有しました。



好きな遊びの時間に...



車組の会(サークルタイム)で
クラスに共有

テントをつくらって
星座をかいたら
プラネタリウムに
なるんじゃない?!



え!!ゼリテー!!と
☆ わくわくする様子
でした。

とりあえず、保育室にあった廃材を...



新聞を集めよう!!
と貼り出し作り



固いな...



お座り
するかも...

廃材の性質を
感じとります。
でもなかなか
うまくいかず(気づき)
本通り
来け開けしよう!
とやり直した。



ご協力
ありがとう
ごさいました!!



こんなに
たくさん♡



←力をあわせて...!→



もっとゆっくりか
いいかも
思考、提案



一人じゃできない枠組み
みんなが協力
失敗を重ね、よいものを
つくろうと、じもイ本も集めて
遊びます♪



どこにのりをめるといい?
考えます。



ジャーノ



テントの様子は、『星空』と『森』がテーマだそうです。

完成したあと... いて座のケイロン(ケンタウルス)
やさそりをつくり、なまりきって遊ぶ姿もありました。



その後... テントはかたみき... みんなでお片付けしました。

↑サリ

②「星空テント」という共通の目的に向けて、考えたことを相手にわかるように伝えながら、工夫したり、協力したり、充実感をもってやり遂げていました。

「これはどう?」「いいね!」と、活動する中でそれぞれの持ち味が発揮されていました。互いのよさを認めあう関係ができていくことはとても大切です。

小児期に育まれた協同性は教師や友達と協力して生活したり学び合ったりする姿につながります。

また、廃材の性質を感じとったり、気付いたり、

失敗をくりかえす中で、より強度な木杵は どうすれば できるのか?!

探究心をもって 考えたり 試したりする 経験は 主体的に問題を解決する態度へつながっていきます。